

令和3年9月18日

## 当施設における新型コロナウイルス感染症の発生について

9月16日夕刻に肺炎の診断で他病院に診療をお願いした入所者様がPCR検査の結果、陽性と判定されました。現在、当該入所者は市内の呼吸器診療の出来る病院で療養中です。

上記案件を受け、9月17日に施設全職員並びに接触があった入所者様に抗原検査を行い全員陰性であることを確認、さらに鹿児島市保健所と連携の上、9月18日に施設職員47名全員と当該入所者様と同一フロアをご利用いただいている入所者41名にPCR検査を実施いたしました。全員陰性が確認されました。

当該入所者様以外にPCR検査含めた新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と判定された方がいない状況ですので、段階的に「感染症発生対応」から「感染症対策対応」へと切り替えて参ります。

入所者様やご家族の皆様、地域の皆様にはご心配・ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが一日も早く「コロナ下の日常」の水準での介護施設の運営に戻すべく、職員一同一致団結して努力してまいりますので面会や入金等につきましては今しばらくお時間をいただきたいと思いますと存じます。

最後になりましたがこうした状況の最中、ご理解いただいたご家族の皆様や迅速な対応いただいた鹿児島市保健所、専門的な治療が必要な入所者様の受け入れをしていただいた鹿児島市内の医療機関の皆様に感謝を申し上げます。

介護老人保健施設フレンドホーム  
施設長 枇榔 貞利